

1．事業の目的

- ・ 線形不良区間及び狭小幅員区間の解消
- ・ 異常気象時の通行規制区間の解消

一般国道246号は東京都千代田区を起点として川崎市、横浜市を通過し静岡県沼津市へ至る延長約130km主要幹線道路です。

当該事業区間は、連続した急カーブと狭い幅員により危険な区間であり、また、現道のうち、山北町山北～同町川西に至る2.6km区間は異常気象時における通行規制区間（連続雨量150mm以上の場合通行止め）となっており平成10年以降で7回の通行規制を行い交通に支障を来しています。

山北バイパスは線形不良区間及び狭小幅員区間の解消や異常気象時の通行規制区間の解消を目的として計画されたバイパス事業です。

